

同志社京田辺会堂は3月末に献堂式を行い、この春学期から皆さんに利用いただけるようになりました。

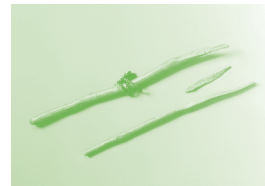
光館 (HIKARI-KAN) には同志社に関する資料を展示するスペースを備えた「ラウンジ」を設けています。ラウンジ東面の展示ウォールには新島襄の肖像画を常設展示しており、その並びには同志社のあゆみを年表で追うことが出来るようになっています。



展示ケースと南北の展示ウォールには春学期と秋学期の年2回、テーマを変えて資料を展示します。2015年春学期は「同志社大学のキリスト教」をテーマとして、新島襄の「アンドーヴァー神学校時代の集合写真や新島八重との写真、学内施設の建設当時(1890年前後)の様子や現在実施されているキリスト教を感じるプログラムなどを展示しています。新島襄が実際に使用していた聖書や「自責の杖」、「同志社大学



設立の旨意」や貴重な書簡、草稿など(展示品はすべてレプリカ)を見ることもでき、より身近に創立期の同志社を感じることが出来るでしょう。



開講中の月曜日(金曜日・9時~17時の開館時間中は自由に利用できます。学生同士が歓談したり、お弁当を食べたりする寛ぎのスペースとしても活用されています。ガラス越しには言館(KOTOBA-KAN)の礼拝やメディアーション・アワーの様子を見ることができ、光溢れるラウンジは学生にとって、キリスト教に触れながら同志社草創期の熱い想いを感じると共に、憩いと交流の場ともなるはず



お知らせ

○Doshisha Spirit Week 2015 春
6月1日(月)~6月6日(土)

○朝の祈禱会
日時: 6月1日(月)・7月6日(月)
8:30~8:50
会場: キリスト教文化センター集会所
(クラーク記念館1階)

詳細は、HPまたはキリスト教文化センター
掲示板のポスター等をご覧ください。
オリジナルホームページ
<http://www.christian-center.jp/>

○メディテーション・アワー
オルガンの響きとともに黙想の時をお過ごしください。
今出川校地 7月27日(月)までの月~木曜日
12:30~13:00
会場: 同志社礼拝堂
京田辺校地 7月27日(月)までの月・水・木曜日
12:30~13:00
会場: 同志社京田辺会堂 言館(KOTOBA-KAN)礼拝堂

○オフィス・アワー
学生の人生における悩みや不安などの相談に応じています。
今出川校地 火曜日 3講時 越川 弘英
木曜日 4講時 三木 メイ
京田辺校地 火曜日 10:00~14:30 栗原 宏介
(11:30~13:00を除く)
火曜日 3講時 三木 メイ
木曜日 3講時 越川 弘英
金曜日 13:00~16:15 渡辺圭一郎

チャペル・アワー案内

2015年6月1日
No.228

同志社大学
キリスト教文化センター

京田辺
0774-65-7370
今出川
075-251-3320

そらまめ

イラスト 中谷隆志

春学期チャペル・アワー統一テーマ

「さまざまな道に立って、眺めよ。／どれが、幸に至る道か、と。」
(エレミヤ書6章16節より)

生きるということは選択の連続です。どこに進学したいのか。どこに就職したいのか。今晩何を食べるのか。誰と食べるのか。自分の将来にかかわることから極めて日常的な事柄に至るまで、私たちには「さまざまな道」があります。ありすぎてどれが幸に至る道なのか迷ってしまいます。そこで聖書を開いてみるとこんな言葉がありました。「わたしはあなたがたに最高の道を教えます。(コリントの信徒への手紙一12章31節)なんと答えがあった!そこで語られているのは「信仰と、希望と、愛」の大切さ。そしてさらに「その中で最も大いなるものは、愛である。」(同13章13節より)とあります。信じる気持ちと希望をもつこと、そしてその土台として愛があることが最高の道らしい。なるほど。では愛を感じて改めてさまざまに立って眺めてみよう。もしかしたら新しい世界がそこに広がっているかもしれません。さてさて、皆さんにとってはどれが幸に至る道でしょう。皆さんの歩む道が豊かに祝されますように!

(キリスト教文化センター非常勤スタッフ

日本キリスト教団奈良教会牧師・栗原 宏介)



©2015年度春学期から京田辺校地のチャペル・アワーは同志社京田辺会堂 言館（GODDARD）礼拝堂で行われ、京田辺火曜ランチタイム・チャペル・アワーが新しく始まり、京田辺水曜チャペル・アワーの時間が変更になっています。

京田辺校地

月/日	奨励者
6/2	キリスト教文化センター助教 三木メイ
6/9	日本キリスト教団石橋教会牧師 仲程愛美
6/16	日本キリスト教団千里聖愛教会牧師 川江友二
6/23	日本キリスト教団奈良教会牧師 栗原宏介
6/30	心理学部教授 青山謙二郎
7/7	日本キリスト教団東神戸教会牧師 横山順一
7/14	日本キリスト教団石橋教会牧師 仲程愛美
7/21	日本キリスト教団千里聖愛教会牧師 川江友二

火曜ランチタイム・チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館礼拝堂 毎火曜日12時35分～13時

今出川校地

月/日	奨励者
6/2	同志社中学校 高等学校教諭・Doherty School Music 2015 桜井希
6/9	音楽礼拝（同志社教職員合唱団） 同志社女子大学現代社会学部准教授 才藤千津子
6/16	日本キリスト教団高の原教会牧師 高木総平
6/23	日本キリスト教団神戸雲内教会牧師 床次隆志
6/30	文学部教授 石塚則子
7/7	同志社小学校教諭 音楽礼拝（同志社学生聖歌隊） 中川好幸
7/14	同志社中学校教育員 音楽礼拝（同志社学生聖歌隊） 中川好幸
7/21	同志社小学校教諭 中川好幸

火曜チャペル・アワー

神学館礼拝堂 毎火曜日17時30分～18時10分

水曜チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館礼拝堂 毎水曜日15時～15時45分

月/日	奨励者
6/3	神戸女学院理事長・院長 Doherty School Music 2015 森孝一
6/10	日本キリスト教団扇町教会牧師 山田真理
6/17	理工学部長 林田明
6/24	日本キリスト教団洛陽教会牧師 森下耕
7/1	グローバル・コミュニケーション学部長 中村久男
7/8	日本キリスト教団河内松原教会牧師 井口智子
7/15	生命医科学部長 横川隆一
7/22	前在日大韓基督教教会教育主事 呉寿恵

水曜チャペル・アワー

クラフ・チャペル 毎水曜日10時45分～11時30分

月/日	奨励者
6/3	日本キリスト教団甲東教会牧師 Doherty School Music 2015 西澤他喜衛
6/10	韓国メソジスト教団派遣宣教師 朴シネ
6/17	日本キリスト教団向島伝道所牧師 平田義
6/24	社会学部教授 小黒純
7/1	日本キリスト教団京都復興教会牧師 深谷与那人
7/8	経済学部教授 横井和彦
7/15	日本キリスト教団神戸聖愛教会牧師 小栗献
7/22	日本キリスト教団東灘教会牧師 南豊

金曜ランチタイム・チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館礼拝堂 毎金曜日12時35分～13時

月/日	奨励者
6/5	日本キリスト教団宇治教会副牧師 大塚泰恵
6/12	日本キリスト教団高槻日言台教会牧師 小笠原純
6/19	日本キリスト教団香里ヶ丘教会牧師 渡辺圭一郎
6/26	日本キリスト教団香里ヶ丘教会牧師 渡辺圭一郎
7/3	日本キリスト教団大和郡山教会牧師 尾島信之
7/10	日本キリスト教団高槻日言台教会牧師 小笠原純
7/17	日本キリスト教団宇治教会副牧師 大塚泰恵
7/24	キリスト教文化センター助教 三木メイ

金曜ランチタイム・チャペル・アワー

同志社礼拝堂 毎金曜日12時35分～13時

月/日	奨励者
6/5	日本キリスト教団牧師 藤浪敦子
6/12	神学部教授 小原克博
6/19	キリスト教文化センター教授 越川弘英
6/26	日本キリスト教団同志社教会牧師 望月修治
7/3	日本キリスト教団上鳥羽教会牧師 月下星志
7/10	日本キリスト教団牧師 藤浪敦子
7/17	神学部教授 小原克博
7/24	キリスト教文化センター教授 越川弘英

エッセイ

『ライフサイクルアセスメント』

田中 和人

ライフサイクルアセスメント(LCA: life cycle assessment)という言葉をご存じでしょうか。ある「もの」や「こと」において、原料調達から製造・使用・廃棄までの一生に生じる炭酸ガスや各種有害物質などの環境負荷を定量的に評価する手法である。私は専門家ではないのでよく分からないが、ちょっとした係数や考え方、どこまでを関連する要因として考えるかで結果が変わってくる水物だと聞く。それならばいっそのこと「もの」や「こと」の値段だけで全てを考えれば、大雑把には把握できるのではないかと思う。例えば、貴金属が高いのは、希少であるから採掘にお金がかかる、つまりここに環境負荷がかかっているから高くなる。手作り品が高いのは、人件費がかかっているわけで、人件費は、すなわち労働者の賃金になり、それを消費する過程で環境負荷が発生する：というように考えるとということになる。水物のLCA計算などせずに、単純に「値段」だけで計算する方が、一般市民にとっては理解しやすいような気がする。もちろん、価格設定にはいわゆるコストだけではなく、企業による戦略的な価格設定が存在するので、そのまま鵜呑みにすることができない部分はある。例えば、初期のハイブリッドカーは、その販売価格の数倍のコストがかかっていたにもかかわらず、販売促進のために安くしていたという噂もある。逆に、家電などでは、とりあえず一番良いものが欲しいという消費者の心理を利用して、最高機種はコスト以上に高くしているという話もある。ただ、おしなべて、よく分からない係数を、「えいやつと」決めるぐらいなら、値段だけで考える方が現実的ではないかと考える。高い物はそれだけ環境負荷になっているのである。慎ましい生活が地球環境には一番良いのであるう、と言いつつながら第三のビールで晩酌をしよう。あつ、でもこれは税金の問題か。まあ、税金も国が使うときに環境負荷を伴うであろうから、そこに含まれるとして：と考えると良いか。

(たなか・かずと 生命医科学部教授)